

令和5年度

### ●子育てに関するニーズ調査等の実施

#### ① 子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査

##### 【調査目的・内容】

計画策定にあたり、就学前児童、小学生の保護者の子育てに関する意識・意見や生活実態と、計画で定める教育・保育および各事業に対するニーズ量を推計するアンケート調査

##### 【調査対象】

就学前児童の保護者 2,000 人 小学生（1～6年生）の保護者 2,000 人

**現計画:唐津市第二期子ども子育て支援事業計画**

調査で得た基礎データ及び各事業ニーズ量等を次期計画策定に反映

#### ②子育て世帯の貧困調査

##### 【調査目的・内容】

子どものいる家庭の生活状況や子どもの生活実態、子育てに関する悩みなどについて、アンケートを実施する。

##### 【調査対象】

小学5年生 1,200 世帯、中学2年生 1,300 世帯

※各学年の市内全児童及びその保護者

**現計画:からっつ子未来応援プラン**

#### ③ヤングケアラー実態調査

##### 【調査目的・内容】

(※1) ヤングケアラーを「支援が必要な子ども」と捉え、市内の実態を把握し今後必要な支援の判断材料とするため実態調査をおこなうもの。

##### 【調査対象】

小学5年生 1,200 人、中学2年生 1,300 人

対象学年のクラス担当教諭+養護教諭 180 人

(※1)ヤングケアラー

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的におこなっている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響を出してしまふことがあります。

令和6年度

### ●第3期唐津市子ども・子育て支援事業計画策定

#### 1. 現計画の総括

→施策・事業の進捗評価、各課進捗状況調査

#### 2. 計画骨子案・素案の作成

→課題や関連計画等の今後の方向、関係課等の方針などを踏まえて、計画の基本的考え方の検討や施策の体系（案）の作成

→施策・事業の展開方向、計画の推進体制の検討

→事業の目標値等（目標量・実施時期、確保内容と実施時期等、その他数値目標）を作成

#### 3. パブリックコメントの実施

→計画素案を公表し、市民の方々からの意見聴取をおこなう

#### 4. 計画書のとりまとめ

→本市「子ども・子育て会議」の最終審議により計画内容を確定

※令和5年度中に、子ども・子育て会議を4回開催予定です。

★「唐津市第二期子ども・子育て支援事業計画」「からっつ子未来応援プラン」を統合

「唐津市第三期子ども・子育て支援事業計画」

### ●ヤングケアラー実態調査結果の活用法について

上記計画に具体的な支援施策や目標値を盛り込むことは現段階では決定していないが、唐津市におけるヤングケアラーの認知度や実態を把握し、普及啓発や支援策の検討を目的とする。

また、当調査を通じ学校と各支援機関が当市の実情を把握・共有することで、困難な状況におかれている子どもを把握し、的確な支援につなげる。